

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	教育委員会スポーツ振興課		■担当係	体育振興係
■評価事業名称	平成28年度第71回国民体育大会北上市準備委員会負担金			
■評価事業コード	400500 - 130	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	03 スポーツの振興		
	■施策	02 競技力向上への支援		
■事業の類型	06 負担金・補助金(ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	国家的事業である国民体育大会の円滑な運営。平成28年度第71回国民体育大会の総合開・閉会式、陸上競技、ソフトテニス、新体操、バドミントン競技等の開催準備業務の推進			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	平成28年度第71回国民体育大会北上市準備委員会負担金	全国		準備委員会議の開催 1回 先催県調査 2回

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費				1,628	
人件費				6,281	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト				7,909	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	準備委員会、常任委員会、専門委員会の開催回数				2回	平成28年度開催に向け、準備業務に係る各種方針、基本計画、要項、要領等を整備する。
02	先催県調査				2回	先催県開催状況調査を行い、本大会開催に向け、情報収集を行う。

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

03	周知啓発事業			2事業	国体開催の周知活動等を展開し、開催機運の醸成を図る。
----	--------	--	--	-----	----------------------------

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- ☒ A. 順調
☐ B. 概ね順調
☐ C. 遅れている

達成状況の分析

第71回国民体育大会北上市準備委員会の設立及び第1回総会と常任委員会が開催できた。先催県調査として「ぎふ清流国体」の総合開・閉会式、4競技の視察調査及び4競技の事後調査を実施し、運営状況の概要が把握できた。国体開催周知啓発として、横断幕の設置並びにミニのぼりの配布により、周知が図られた。

問題点・課題等

岩手県が目指す「オールいわて型国体」開催に向け、市としても競技運営や歓迎等を市民、企業、団体等と協働で進める手立てや取り組みの構築が必要。

1. 直接的な受益者の範囲

- ☒ 不特定多数に及ぶ
☐ 特定されるが多数に及ぶ
☐ 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- ☒ 大きな不利益やリスクが生じる
☐ ある程度の不利益やリスクが生じる
☐ 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- ☒ 類似の事業はない
☐ 類似の事業はあるが競合はない
☐ 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ☒ ニーズが高まっている
☐ ニーズは変わらない
☐ ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- ☐ 順位が高い
☐ 順位が中程度
☒ 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- ☐ 順位が高い
☐ 順位が中程度
☒ 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- ☐ 先進的またはユニークな事業である
☒ 他と同程度の事業である
☐ 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- ☒ 民間委託等の拡充は難しい
☐ 民間委託等の拡充が十分に可能
☐ 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- ☒ 今以上の効率化や改善は難しい
☐ 効率化や改善を図ることは十分に可能
☐ 効率化や改善の余地が大きい

■今後の方向性

- ☐ I. 拡充
☒ IV. 民間活用・協働事業化
☐ II. 継続
☐ V. 廃止・休止
☐ III. 縮小・要改善
☐ VI. 完了

補足説明